

NOAH NEWS

2022.4月号

編集者：寺越

子猫を保護したら・・・

暖かくなっていくこれらの季節は、猫ちゃんたちは繁殖期を迎えます。いつ、どこで出会うかわからないからこそ、保護した後のポイントをお話していきます。

まず、保護した子の月齢を知ろう！

授乳期

生後約 1-7 日



体重約100g

生まれて一週間くらいは目や耳は見えません
体重は日に10-30gずつ増えていきます

生後約 10 日

体重約240g

目や耳が開いてきます
一日のほとんどは寝て過ごします



生後約 3 週間

体重約300g

歩き始めたい
トイレを覚えます



体重に注目

体重は日に10-30g
ずつ増えていきます

全ての猫は子猫の時「キトンブルー」と言われる灰色がかかった青い目をしています



離乳期

生後約 1 カ月

体重約400g

歯が生え始め、
離乳食がスタートします



生後約 2 カ月

体重約1kg前後

混合ワクチン接種時期



当院では子猫の場合1か月ごとに2-3回の接種を推奨しています
合わせて便検査もしましょう

生後約 3 カ月

体重約1.5kg前後

だいぶ猫らしくなってきました



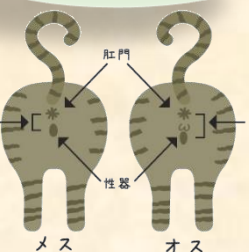
生後約半年

体重約2.5-3kg前後

体の発達も進み、避妊・去勢手術が受けられるようになります



オス猫とメス猫の見分け方



お世話の仕方は裏面へ

重要!

授乳期のケア(3週齢頃まで)



1.保温

・低体温に注意

自分で体温調整が出来ない為、ヒーターや湯たんぽを入れて保温しましょう

低温やけど防止の為、保温用具はタオルなどに包みましょう



平均体温は **38~39℃**

子猫が暑と感じた時に保温用具から逃げられるように、熱くない場所も作しましょう

2.授乳

・日齢にもよりますが、基本的には3-4時間ごとに授乳をしましょう
授乳量、作り方は粉ミルク缶に書いてある表を参考に作ってください



・ミルクをあげる時は、うつ伏せの姿勢にして頭を少し上に向けてミルクを上げます
人のように仰向けであげると誤嚥の原因になります

飲む力の強さは健康状態のバロメーター

3.排泄

・排泄と授乳はセットで行いましょう
おしっこやうんちが溜まっているとそのせいでお腹が膨れてしっかりとご飯が食べられません

ミルクしか飲んでいない子猫のウンチは薄茶~白っぽいのが正常です



・排泄の仕方
湿らせたためのタオルやガーゼを、肛門と陰部にあてポンポン優しくつついてあげることで、排泄を促してあげます

離乳期のケア(生後1か月以降)

歯が生えているようなら、ミルクではなく子猫用の離乳食を1日4-5回に分けて与え始めましょう

お水も飲めるように



缶詰タイプ



ドライフード
ふやかしても可



同じタイミングで自力で排泄ができるようになってきます。トイレを用意してあげましょう



自分の排泄物のニオイがついたもの(砂、布、新聞紙など)をトイレに入れてあげると覚えやすくなります
そわそわした様子があればトイレに連れて行ってあげましょう、特に食後は注意

だんだんしっかり歩けるようになり、行動範囲も増えてきます。誤食しないように気をつけましょう

春は様々な動物の子供が見れますよね。

その中でも猫ちゃんは誰もが出会う可能性のある動物です。

今月号は「もし子猫を保護したら」でした。

月齢によって注意するポイントやお世話の仕方は異なります。

大きさや歯の生え具合などで生まれてどれくらい経っているかを推定します。

病院ではアドバイスもできますので、不安なことがあれば遠慮なく聞いてください。

